令和３年度　柳まつり全国俳句大会

（通算 40 回）

～誌上大会～

田一枚植ゑて立ち去る柳かな　芭蕉

日頃より、柳まつり全国俳句大会にはご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、今大会は、新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立たない現状を鑑み、「自由題の部」のみの募集とし、誌上大会として実施いたします。例年の開催と異なりますが、みなさまからの多くの作品により、大会を盛り上げていただければ幸いです。

誌面の上にはなりますが、みなさまとお会いできるのを楽しみにしております。

柳まつり実行委員会　委員長　大場　芦山

自由題の部

作　品　**二句一組**（四季雑詠）未発表に限る　何組応募するのも可

用　紙　専用の投句用紙（〒・住所・氏名・俳号・電話）

投句料　**一組につき一、〇〇〇円**

（現金書留又は郵便小為替にて投句と同封）

投句先　**〒329-3215**

栃木県那須郡那須町大字寺子乙2567-10（那須町文化センター内）

「柳まつり全国俳句大会事務局」宛（☎0287-72-6565）

締　切　**五月　七日（金）必着**

選者　**伊東　肇・飯尾　婦美代・速水　峰邨・星田　一草**　の各先生

（若葉編集長）（春嶺副主幸）（栃木県俳句作家協会会長）（白魚火鳥雲集同人）

表彰　選者賞（特選五句）

栃木県俳句作家協会　会長賞（一句）

句集　投句者全員に進呈（六月末の郵送予定）

作品募集

五月七日（金）締切

主催　柳まつり全国俳句大会実行委員会（代表・大場芦山）

後援　那須町・那須町教育委員会・栃木県俳句作家協会